



ROCK PAINT

Technical Data Sheet

TDS NO. CL091815-①

TRD/TTS/APD

1 / 3

クリアー Ver.3

07/13/23

For Professional Use Only


エコロック 耐擦傷性クリアー

環境配慮型 5:2 アクリルウレタン高機能性クリアー

商品概要・用途

新車で採用されている耐擦傷性クリアーと同等の性能を有する環境配慮型の高機能性トップコートクリアーです。一般的なウレタンクリアーよりも、洗車ブラシや砂塵、木の枝などによる擦り傷がつきにくい特長があります。

品目コード(品番・缶種)・品名・容量 / 商品外観

149-8350-02	エコロック 耐擦傷性クリアー	4kg	
149-6105-02/03	エコロック ハードナー(超速乾型)	4kg/1kg	
149-6110-02/03	エコロック ハードナー(速乾型)	4kg/1kg	
149-6120-02/03	エコロック ハードナー(標準型)	4kg/1kg	
149-6130-02/03	エコロック ハードナー(遅乾型)	4kg/1kg	
016-F77*-01/02	エコマルチシンナー 各種	16L (一部02缶種 3.785L)	
016-F30*-01/02	エコHSシンナー 各種	16L (一部02缶種 3.785L)	

特長

- ・労働安全衛生法(特化則)に対応、PRTR届出不要の環境配慮型塗料です。(2023年 6月現在)
- ・洗車機の高速回転ブラシでも塗膜に傷がつきにくく、衝撃吸収性に優れた塗膜性能。
- ・肉持ち感、ツヤに優れた高級感がある外観品質。
- ・耐候性、耐薬品性に優れ、酸性雨にも強い高塗膜性能。
- ・S.F.H.C(スーパーファインハードコート)採用車種補修用クリアーとして適合。

主原料

アクリルウレタン樹脂

主剤と副剤

主 剤 : エコロック 耐擦傷性クリアー

硬化剤 : エコロック ハードナー 各種

希釈剤 : エコマルチシンナー #05～#50

※シンナー及び硬化剤の選定には、エコロックハイパークリアー各種TDSを参照ください。

※プロタッチシンナー、パナロックシンナーも使用可能です。(非環境配慮型シンナー)

エコロック 耐擦傷性クリヤー

For Professional Use Only

標準塗装条件



100 } 100 エコロック 耐擦傷性クリヤー
 40 } エコロック ハードナー 各種
 20-30 エコマルチシンナー 各種



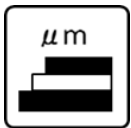
10°C/8時間 20°C/5時間 30°C/3時間



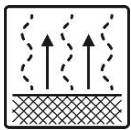
スプレーガン口径 1.3mm
 スプレー圧力 0.2MPa (手元圧力)



2~3回 シングルコート
 ※2回の場合：1回目に8分艶で塗装し、適切なフラッシュオフタイムの後フルコートで塗装。
 ※3回の場合：1回目にドライコートし、適切なフラッシュオフタイムの後2回目以降を塗装。



50 μm (2~3回)



各コート間のフラッシュオフ 20°C/10~15分
 強制乾燥までのセッティング 20°C/10~20分



予備乾燥 40°C × 10分
 強制乾燥 60°C × 40分



ロックペイント車両用塗料 (979L、077L、088L、073L)

塗料粘度



希釈時 20°C/10~12秒 イワタカップ

VOC含有量



539~583g/L

エコロック 耐擦傷性クリヤー

For Professional Use Only

塗装方法



1回目はドライコート気味で塗装し、20°C/10～15分のフラッシュオフタイムを取ります。
2回目はウェットコートで塗装し、再度フラッシュオフタイムを取った後、ウェットコートで仕上げます。
予備乾燥までのセッティングは20°C/10～20分です。
(指触乾燥を確認してから次のコートを塗装してください。)

ポリッシング



強制乾燥後、常温まで冷却してからポリッシングを実施ください。
ゴミの付着部はP2000の耐水ペーパーで取り除き、3000番砥石で目ならしを行う。
砥石目部分のみ細目コンパウンドで磨き、以降全体は極細目→超微粒子→最終仕上げ用コンパウンドの順で磨いて仕上げる。深い傷が入らないように配慮することがポイントです。
強制乾燥後、24時間を経過すると塗膜が硬くなり、磨き作業性が低下します。

注意事項



- ・ より良い仕上りを重視される場合は、ベースコートと本クリヤーの間にアンダークリヤーを塗装することを推奨します。
- ・ アンダークリヤーは各種クリヤーが使用可能ですが、3:1ハイパークリヤーを推奨します。
- ・ アンダークリヤー乾燥後はP1000～P2000で研磨し、均一なフラットな面に仕上げます。
- ・ クリヤーボカシ塗装は、ポリッシング作業に時間を要する傾向にある為、ブロック塗装での仕上げを推奨します。
- ・ 出来るだけゴミ・ブツが入らない環境での塗装を推奨します。
- ・ クリヤーの肌伸びが良好のため、一度に厚塗りをせずワンコートごとに十分にフラッシュオフを実施ください。

保管条件 / 貯蔵安定期間



5°C～40°C 3年間 (未開封時)

保護具 / 安全衛生



適切な安全保護具を着装してください。



詳細は安全データシート(SDS)を参照ください。

■ Copyright © 2023 ROCK PAINT CO.,LTD. All Rights Reserved.

本データシートの内容については予告なく変更する場合があります。また著作権などの法律で保護されており、無断で転載、複製することを固く禁止します。
本データシートは参考資料としての位置付けにて、特定の品質や使用に関する適正または塗装の結果を保証するものではありません。
実際の塗装等作業には、環境面をはじめ種々のファクターが介在致します。事前に試験塗装を行い確認を実施いただきますようお願い致します。
本データシートを使用して生じたいかなる塗装結果及び損害についても、弊社は一切の責任を負いかねます。予めご了承ください。